

ケアマネジメントで『介護サービスの質の向上』にチャレンジ！

～ 2016 日介協 ケアマネ研修会 開催要項 ～

『地域包括ケアシステム』とは、「地域の実情に応じて、高齢者が、可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制」(医療介護総合確保推進法)を言います。

これを各地域において具体化し、介護サービスの側面から関与していくためには、多職種間の連携・協働を踏まえたケアマネジメントがなによりも重要になります。また、次期介護保険制度改革に向けて、「介護サービスの質の評価」の在り方が課題とされており、その基本はケアマネジメントにあることも確認されています。

このようななか、「**インターライ方式ケアアセスメント**」は、在宅・入所施設・高齢者住宅を共通の客観的なアセスメント手法によって結び、多職種連携を容易にし“切れ目のないケア”を可能にする国際的なケアマネジメントの手法として注目されています。さらに、この方式によるアセスメントデータは、欧米の一部の国で『介護サービスの質の評価』にも用いられており、わが国のケアマネジャーにとっても目の離せないものとなっています。

こうした背景を踏まえ、本研修は、この「インターライ方式」を用いたアセスメントからケアプラン作成までの実践的なツールを習得する機会として開催します。同時に、それを各自の現場に導入する可能性を検討いただく場としていきます。

『**ミッケルアート**』は、懐かしい絵を見ながら高齢者のコミュニケーションを促進する回想プログラムです。高齢者の昔の懐かしい思い出を題材にして絵の中に「見つける」「思い出す」という工夫がされています。認知症の進行抑制、改善に効果があると確認されています。非常に取り組みやすく、ケアプランに反映させやすいのが特徴です。

より良いケアマネジメントのツールを知り、一人ひとりのニーズに合ったケアの実現に活かす機会としてください！

【主催】 特定非営利活動法人 日本介護支援協会

【後援】 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

【日時】 <前期> : 平成28年 8月18日(木)～8月19日(金)

<後期> : 平成28年10月24日(月)

【会場】 全国老人福祉施設協議会 会議室 (東京都千代田区平河町 2-7-1 塩崎ビル7階)

【定員】 60 ～ 80 名

【締切日】 平成28年8月4日(木)

【参加費】 日介協・全国老施協会員・・・前後期参加 一人 10,000 円

(前後期どちらかの参加 一人 8,000 円)

非会員・・・・・・・・・・前後期参加 一人 15,000 円

(前後期どちらかの参加 一人 10,000 円)

- ・参加は、原則として各事業所・施設(居宅介護支援事業所・特別養護老人ホーム等)の「管理者」と「ケアマネジャー」の2名1組での受講が望ましい。
- ・前期(8月18日)の終了後に、講師から「課題」(自分の担当している事例のアセスメント表の記入など)が出され、後期の事前提出資料となります。
- ・後期のみ受講の場合には、事前課題として取り組んでいただきます。

※ケアマネジャーの方は、「受講者アンケート」(別紙)を提出してください。(参加申込者に送付します)

【プログラム】

<前期> 8月18日(木)・・・「インターライ方式」を学ぶ

- 11:00 開会
- 11:10-11:40 講義① インターライ方式の概要
- 11:40-13:15 演習① アセスメント表の記入方法
- 13:15-14:00 (昼食・休憩)
- 14:00-14:30 演習② 主要 CAP の選定
- 14:30-15:20 演習③ CAP による詳細検討①
- 15:30-16:30 演習④ CAP による詳細検討②
- 16:30-17:00 演習⑤ ケアプランの作成
- 17:10-18:00 講義② インターライ方式による「介護サービスの質の評価」

8月19日(金)・・・「ミッケルアート」による認知症ケアを学ぶ

- 9:00-10:00 認知症プログラムとしてのミッケルアートの仕組み、効果
- 10:10-10:30 改善事例
- 10:30-10:40 ミッケルアートを現場で使った際の事例発表
- 10:50-11:30 ワークショップ
- 11:30-12:00 質疑応答
- 12:00 閉会

<後期> 10月24日(月)・・・「インターライ方式」を実践する

- 11:00 開会
- 11:00-11:15 演習① 各自の課題の確認
- 11:15-12:45 演習② アセスメント表の確認
- 12:45-13:30 (昼食・休憩)
- 13:30-15:00 演習③ 主要 CAP 選定、CAP による詳細検討
- 15:10-16:00 講義と演習 実践現場でインターライ方式を活かすために
- 16:00 閉会

【講師紹介】

－ 「インターライ方式」を学ぶ －

◆高野龍昭氏◆

特定非営利活動法人インターライ日本・監事。インターライ・ケア研究会・副会長。東洋大学ライフデザイン学部・准教授。

島根県・広島県での医療ソーシャルワーカーの経験のあと、1995年から島根県の益田市医師会にて在宅介護支援センターに社会福祉士として勤務。2000年からは、同法人で居宅介護支援事業所の介護支援専門員として勤務。2005年から東洋大学ライフデザイン学部専任講師となり、2011年より現職。

◆石橋智昭氏◆

特定非営利活動法人インターライ日本・理事。公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団・研究部長。医学博士。千葉大学大学院修了後、亀田総合病院、慶應義塾大学医学部を経て、現在ダイヤ高齢社会研究財団の研究部長。特定非営利活動法人インターライ日本の理事も兼任し、「インターライ方式ケアアセスメント」(医学書院)の翻訳を担当。

－ 「ミッケルアート」に学ぶ －

◆橋口 論氏◆

静岡大学発ベンチャー企業・株式会社スプレーアート EXIN 代表取締役。

2007年 静岡大学大学院理工学研究科・博士課程前期終了。「社会課題にアートで取り組む」という理念のもと、大学発のベンチャー企業(株)スプレーアートイグジンを設立。自ら描き、考案した「ミッケルアート」の普及活動・研究を行い、2013年に第14回日本認知症ケア学会より石崎賞を受賞。同年、全国老人福祉施設協議会の助成事業に認定される。認知症高齢者の記憶を絵にすることを通じ、高齢者が思い出を語りやすい社会の実現を目指す。

日本介護支援協会行き FAX : 03-3261-1061 【添書不要】

2016 日介協 ケアマネ研修会 参加申込書 (枚中 枚)

※ 全ての項目に、もれなくご記入下さい。会員内訳ご不明の場合、事務局にお問い合わせ下さい。
会員番号を必ずお書きくださいです。

| | | | | | |
|---------------------|---|-------------------|----------------|----------------|---------|
| 都道府県名 | 日介協 会員番号 () | 全国老施協 会員番号 () | | | |
| 施設名 | | | 連絡担当者 | | |
| 住 所 ※参加書類 送付先 | 〒 ※郵便番号・住所は正しくご記入下さい | | | | |
| | | | TEL : | | |
| | | | FAX : | | |
| ふりがな | 性別 | 男性 ・ 女性 | 前期 | 後期 | |
| 参加者氏名 | 役職又は 職種 | | 参加 ・ 不参加 | 参加 ・ 不参加 | |
| ふりがな | 性別 | 男性 ・ 女性 | 前期 | 後期 | |
| 参加者氏名 | 役職又は 職種 | | 参加 ・ 不参加 | 参加 ・ 不参加 | |
| 参加費用 | _____ 円 | × | _____ 名 | = | _____ 円 |
| 昼食費用<前期> | _____ 800 円 | × | _____ 名 | = | _____ 円 |
| 昼食費用<後期> | _____ 800 円 | × | _____ 名 | = | _____ 円 |
| 費用合計 | | | | | _____ 円 |

- ※ 複数名ご参加の場合は、コピーを取ってご使用下さい。また、用紙右上に申込枚数をお書き下さい。
 ※ お申込みいただいた方には、請求書（参加費）をお送りいたします。請求書が到着した後ご送金ください。
 ※ 交通手段、宿泊等のお申込みは、各自で手配をお願いいたします。

【個人情報保護の取り扱いについて】

- ・「参加申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的のみに利用させていただきます。
 なお、本研修会の要覧には都道府県・施設名・氏名・職種または役職を掲載いたします。

【問合せ先】

特定非営利活動法人 日本介護支援協会 事務局 (担当：平野)
 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-1 塩崎ビル7階
 TEL : 03-3261-1066 FAX : 03-3261-1061

お申込締切日 平成28年8月4日(木) 必着(定員になり次第参加締め切りになります)